

第60回X線分析討論会

協賛広告掲載のお願い

謹啓

貴社、ますますご隆盛のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、本年2024年10月31日(木)と11月1日(金)の2日間、X線分析研究懇談会の主催により、第60回X線分析討論会を、高知県高知市にて開催いたします。X線分析研究懇談会は公益社団法人日本分析化学会の下部組織で、茨城大学大学院理工学研究科教授 佐藤成男委員長の下、31名の運営委員および10名の参与で運営され、企業・団体会員、個人会員あわせて130名ほどが参加しています。

X線分析法は、あらゆる産業、学術、環境、医療分野等における品質管理や開発研究の強力なツールとして活用されています。X線分析討論会は例年、産官学の研究者および学生をあわせて170名ほどが集まり、さまざまなX線分光分析法、X線回折・散乱法、イメージング法に関する分析装置、分析手法および関連技術の開発と応用について最新の研究テーマに関する活発な議論を行い、多くの有意義な研究成果を展開し、X線分析の活用拡大につながっております。2020年からの2年間はオンライン形式での開催を余儀なくされてきましたが、一昨年は対面方式により兵庫県、昨年は東京都にて開催し、大盛況のうちに終えることができました。本年は初めて高知県での開催として、依頼講演、一般講演、ポスター発表を予定しております。

本討論会の開催にあたり、講演要旨集(PDF版配布予定、A4版、本文約200ページ)、講演プログラム(紙印刷物配布予定、企業広告含む)を発行いたします。つきましては厳しい時勢に誠に恐縮ではございますが、第60回X線分析討論会講演要旨集への貴社の協賛(広告掲載)をお願い申し上げます。運営におきましてはできる限りの予算緊縮を心がけ、またできる限り多くの研究者・技術者に参加して頂き、有意義な討論会となるよう鋭意努力をいたす所存でございます。また約30の学協会に協賛をお願いし、広報にも務めてまいります。

本大会の成功と今後のX線分析研究の発展、実用的な応用、人材育成を支えるため、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2024年6月

(公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会
第60回X線分析討論会 実行委員長
高知大学大学 教育学部

教授 西脇 芳典

第60回 X線分析討論会 概要

公式 Web サイト: <https://xbun.jsac.jp/conference/no60.html>

開催期間: 2024年10月31日(木)～11月1日(金)

開催場所: 一般財団法人 高知県教育会館 高知城ホール〔高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号〕

主催: (公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会

討論会形式: 特別講演(浅田賞受賞講演), 依頼講演(3件), 一般・学生講演, ポスター発表日

程: 講演申込締切 2024年8月7日

講演要旨締切 2024年10月4日

予約登録締切 2024年10月4日

予定参加人数: 約 180 名

実行委員会: 西脇 芳典(委員長, 高知大学教育学部)

上田 忠治(高知大学農林海洋科学部)

小崎 大輔(高知大学理工学部)

高原 晃里(株式会社リガク)

村松 康司(兵庫県立大学大学院工学研究科)

山本 孝(徳島大学大学院社会産業理工学研究部)

開催状況(過去9回):

第51回	2015年10月29～30日	姫路・西はりま地場産業センター	参加168名, 講演22件, ポスター63件
第52回	2016年10月26～28日	筑波大学東京キャンパス	参加176名, 講演22件, ポスター71件
第53回	2017年10月26～28日	徳島大学常三島キャンパス	参加166名, 講演28件, ポスター65件
第54回	2018年10月25～26日	東京理科大学神楽坂キャンパス	参加211名, 講演26件, ポスター70件
第55回	2019年10月30～31日	コラッセふくしま多目的ホール	参加119名, 講演23件, ポスター52件
第56回	2020年10月28～29日	大阪市立大学(オンライン開催)	参加120名, 講演63件
第57回	2021年11月5～6日	福岡大学(オンライン開催)	参加116名, 講演55件
第58回	2022年11月10～11日	イーグレひめじ・あいめっせホール, 他	参加162名, 講演30件, ポスター51件
第59回	2023年10月21～22日	東京都市大学 世田谷キャンパス	参加160名, 講演27件, ポスター48件